

サラリーマン家主の半数が相続税対策

投資用の中古マンションを持つサラリーマン投資家の半数が相続税対策を始めていることが、投資用マンション販売の日本財託（東京都新宿区）によるアンケートで分かった。「すでに対策に取り組んでいる」との回答が全体の13.3%、「情報収集を始めている」が36.1%で、合わせて49.4%が何らかの形で対策を始めている。また具体的な相続対策として、不動産活用（58.5%）、法人設立（36.6%）などがあがった。調査は3日、投資用中古マンション所有者を対象に実施し、85件の回答が寄せられた。